

阿蘇あか牛オーナー制度

あか牛オーナーを募集します！

2023年度
契約分



阿蘇の草原でのんびりと草を食むあか牛のオーナーになって、千年の歴史を有する阿蘇の草原の保全に貢献しませんか？

この度、あか牛導入貸付金の出資者（あか牛オーナー）を、一口 30 万円で募集します。

あか牛オーナーになる
ために必要なのは2つ！

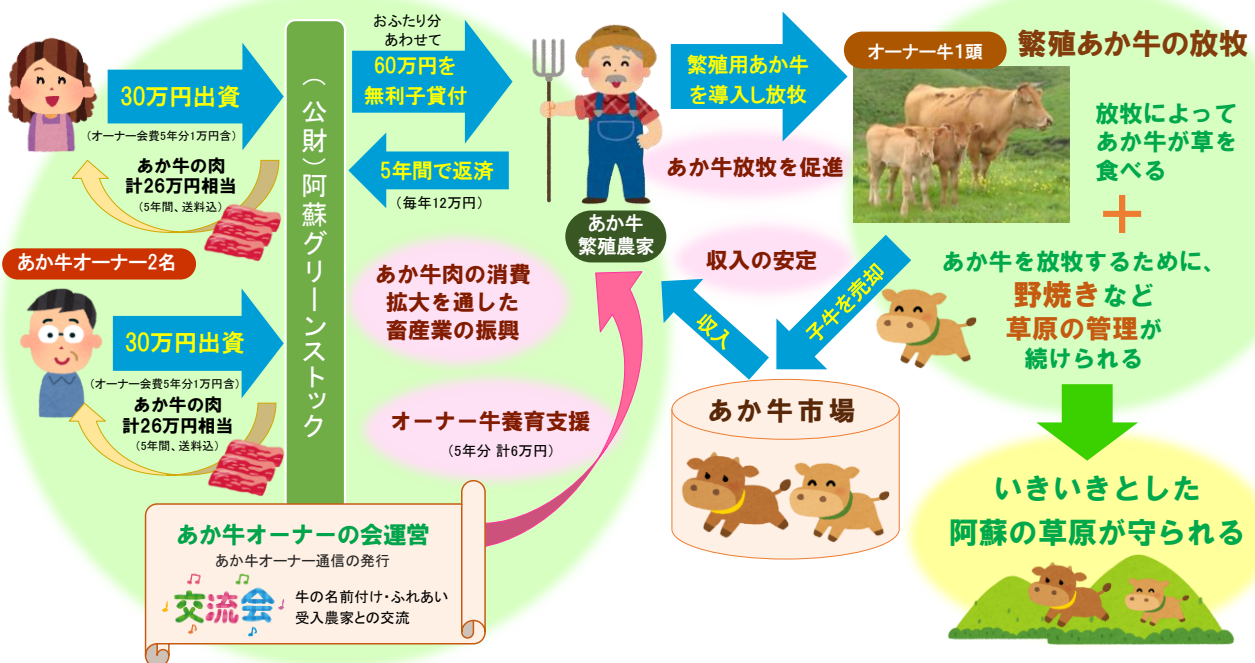
- ☑ 阿蘇の草原やあか牛への熱い想い
- ☑ 出資金 30 万円

そして

あか牛オーナーになるとこんないいことが！

- あか牛オーナーとして阿蘇の草原保全に貢献できる
- 自分のオーナー牛に名前を付けたり、名前を書いたりできる
- あか牛を飼っている農家さんと交流できる（交流会）
- 阿蘇産のあか牛肉を、5年間で計 26 万円分食べられる

<あか牛オーナー制度をとって阿蘇の草原を元気にするしくみ>



※あか牛オーナー制度について詳しくは、裏面の『あか牛オーナー制度とは』をご参照ください

- オーナー契約については、オーナー牛受入農家探しとの関係で少しお待ちいただくことがあります。
- 多数のご応募があった場合は、オーナー募集を締め切ることがあります。ご了承ください。

<お問合せ先>

（公財）阿蘇グリーンストック 担当：木部 ☎0967-32-3500

<http://www.asogreenstock.com/>

●あか牛オーナー制度とは

阿蘇で伝統的に飼育されてきたあか牛の導入や放牧を支援すると共に、あか牛肉の消費拡大を通して畜産を振興し、阿蘇の草原維持に貢献しようという活動です。2004年度よりスタートし、20年以上継続して運用しています。

2023年度より一部制度を改定して、以下のように運用いたします。

<運用の流れ>

- あか牛の放牧飼育のための資金が必要でオーナー牛を受入れたいという農家を探し、あわせて、あか牛を通して阿蘇の草原を応援したいというオーナー希望者（1口30万円）を募集します。
- オーナー牛1頭につき60万円（30万円×2口）の貸付を基本とし、受入農家とオーナー2名の両者が揃った段階で、オーナーと財団、農家と財団、それぞれの間で契約を結びます。
- オーナーは、オーナー期間（約5年間）にわたり、ご自身のオーナー牛とふれあい、オーナー牛に名前（オーナー牛名）をつけてその背中に名前を書くことができますようになります。
- オーナーに出資いただいた30万円のうち1万円はオーナーご自身の会費（通信費等）、3万円を農家支援金（えさ代や資材費等）とし、残りの計26万円分であか牛肉や阿蘇の特産品・農産品をご利用いただくことができます（5年間）。 ※現金の返済はありません。
- オーナー牛受入農家には、財団より60万円（30万円×2口）を無利子で貸付けます。貸付金は、子牛の売却費等で5年以内に財団へ返済していただきます。また、受入農家にはオーナーよりお預かりした支援金をお渡しします。

《お願い》あか牛オーナー制度は、都市部の住民と農村部の住民の連携によって、阿蘇の草原を守っていかうとする制度です。金銭的利益を求める投資とは異なりますので、取り組みの趣旨をご理解くださいますよう、よろしくお願いいたします。

<あか牛オーナー制度：運用イメージ図>

